

講義コード	1164	科目区分	社会福祉士関連科目
(フリガナ)	コウセイホゴ	(フリガナ)	サカモトヒデヤス
授業科目名	更生保護	担当教員名	坂本秀泰
英文授業科目名			
基準年次(開講期)	2年次(後期)	履修形態	
曜日/時限/講義室	水曜日/5時限/314教室		
授業の方法	講義	授業の方法 (詳細情報)	8回の授業
単位	1	週時間	2
授業のキーワード	犯罪加害者支援、少年保護、医療観察制度、犯罪被害者支援、社会内処遇		
授業概要・目的	更生保護を中心に、犯罪・非行などの処遇制度とこれらの制度に携わる組織・団体・専門職とその役割を解説する。あわせて、この領域における相談援助活動や連携を行うにあたり必要となる基礎知識を解説し、活動の実際を紹介する。		
到達度評価の 評価項目	<ol style="list-style-type: none"> 1. 更生保護の制度を理解する。 2. 更生保護に携わる組織・団体・専門職を理解する。 3. 犯罪・非行などの処遇における連携のあり方を理解する。 4. 犯罪・非行などの相談援助活動で必要となる基礎的知識を習得する。 		
授業計画			
第1回	更生保護と社会福祉		
第2回	更生保護制度の概要～生活環境の調整・保護観察～		
第3回	更生保護の概要～犯罪の予防・被害者等の支援～		
第4回	更生保護制度の担い手		
第5回	更生保護制度における関係機関・団体との連携		
第6回	矯正施設と処遇		
第7回	医療観察制度の概要		
第8回	更生保護における近年の動向と課題		
第9回			
第10回			
第11回			
第12回			
第13回			
第14回			
第15回			
教科書・参考書等	更生保護制度(司法福祉)弘文堂2,400円+税 法務省保護局編「更生保護便覧」日本更生保護協会		
授業で使用する 機器等			
予習・復習への アドバイス			
履修上の注意・ 受講条件等			
成績評価の基準等	受講態度と筆記試験により総合的な評価を行う。 ただし、出席回数が、所定の回数をみたさない場合は、期末試験の受験資格が得られない。		
メッセージ	日頃から、犯罪や犯罪被害などに関心をはらい、講義で学んだ知識をもって、自分なりの考察をするように心がけて下さい。		
オフィス・アワー			
その他			